

健康宣言

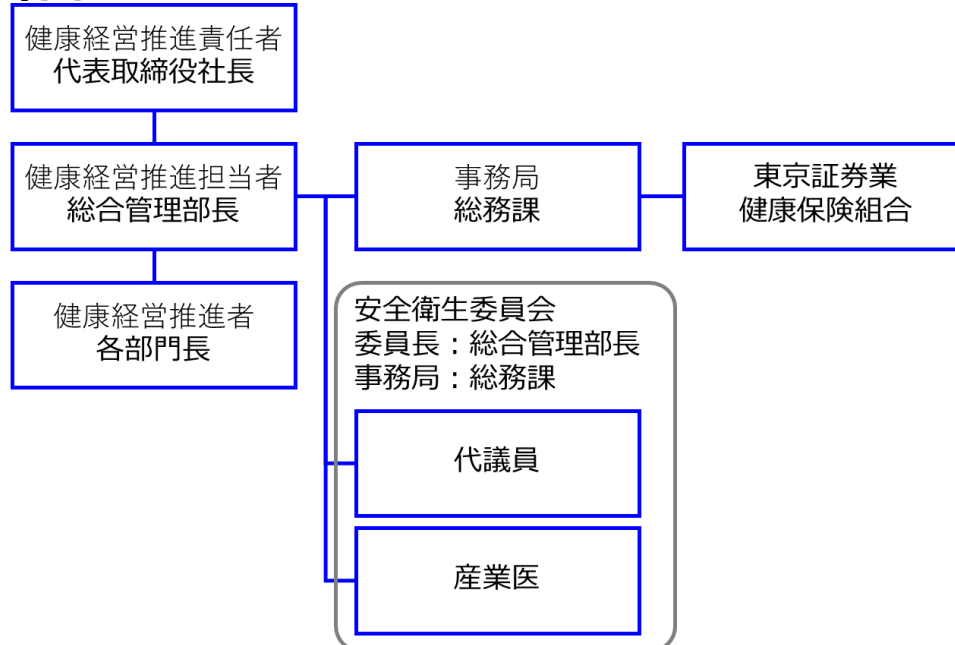
Health Management Declaration

1. 健康経営推進について

方針

新たな付加価値を追求&創造する事で、『ステークホルダーに必要とされる企業』を目指すには、社員それぞれが人生のプランを実現するために会社で働き、常に働く喜びを実感できることが最も大切と考えており、ワーク中心の「ワークライフバランス」ではなく、ライフ中心の「ライフワークバランス」という言葉にこだわり、生き生きと働ける職場環境や制度の整備に努める

体制



モニタリング指標

項目	2024	2023	2022
健康診断期限内受診率※	94.1	91.1	76.5
ストレスチェック受診率	91.5	92.8	96.5
月平均残業時間	21.4	22.1	25.1
年平均有休取得日数	10.3	11.3	11.3
福利厚生への満足度率	82.0	90.0	89.0

※1) 前回受診から1年を超えない期間内で受診できた比率

※2) 満足している、やや満足しているの全社割合

2. 健康課題について

課題の内容とその根拠

高稼働を原因とした体調不良者（特にメンタル疾患）の発生に伴う休職や退職の増加が課題
社員それぞれが高稼働の健康リスクへ意識を向けるとともに、残業削減による心身の健康を向上する

推進計画

年初の事業計画に目標残業時間を明示し、イントラネットで周知
高稼働者（所定外労働月40時間以上）を月次で報告し牽制することで、適正な労働時間を維持する
高稼働（所定外労働月40時間以上）の状態が3ヵ月連続した場合には、産業医面談を義務付ける

目標

項目

全社平均での残業時間（時間/月）

現在値：20H

目標値：20時間以下

目標達成期限：2028年

モニタリング指標

項目

健康診断受診率

ストレスチェック受診率

月平均残業時間

平均有休取得日数

メンタル疾患を原因とした休職者数

メンタル疾患を原因とした退職者数

3. 働きやすさを推進する制度整備状況

社員のライフイベントにおける各種制度

◎フルフレックスタイム制

◎三大疾病保険への加入

◎結婚休暇、◎母体保護休暇、◎産前産後休暇

◎出産休暇、◎育児休業、◎子の看護等休暇

◎介護休暇、◎介護休業

◎育児または介護のための短縮勤務、在宅勤務

◎弔事休暇、◎私傷病休職制度